

スマホソフトウェア競争促進法って何!?

～令和7年12月18日に施行されるスマホ法に迫る!～

競争促進?なぜ?何の?

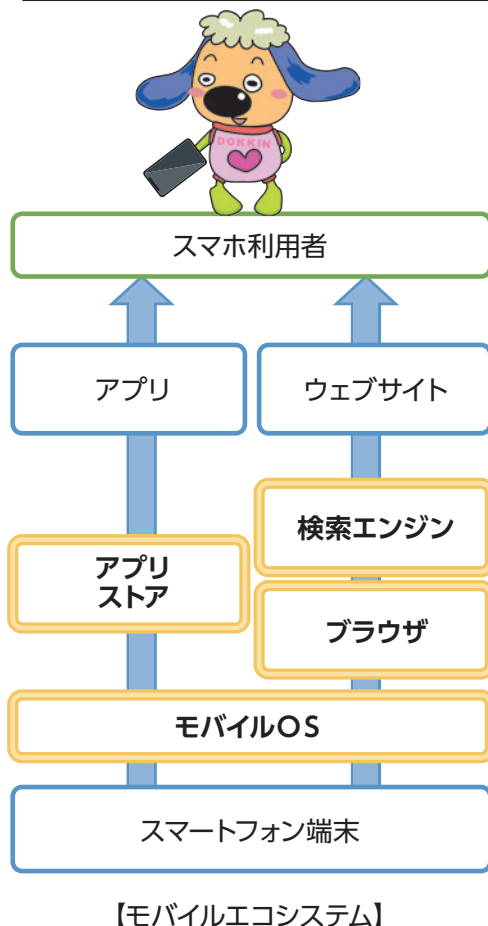
皆さん、いま、スマートフォンはお持ちですか? そう問われれば、ほとんどの方がすぐに取り出すことができるのではないのでしょうか。スマホは今や私たちの生活に必要不可欠な存在となっています。様々なアプリを使ってサービスを利用したり、暇つぶしにゲームをしたり、または、ウェブサイトを閲覧したり、とても便利ですね。

そんなスマホを動かす4つの重要なソフトウェア(特定ソフトウェア)があります。①全ての動作を制御するモバイルOS、②アプリを入手し、更新するためのアプリストア、③ウェブサイトを閲覧するためのブラウザ、④そのウェブサイトを探索して見つけるための検索エンジン(検索サービス)です。

特定ソフトウェアは現状、ごく少数の企業が提供するものが市場のほとんどを占めています(寡占市場)。限られた企業のソフトウェアに頼っている状況では、様々な商品・サービスをスマホを通じて提供する企業の活動を特定の企業が不当に制限することができてしまいます。

このスマホソフトウェア競争促進法は、特定ソフトウェアやこれらを通じて提供されるアプリ、ウェブサービスなどの競争を促進することで、イノベーションを活性化し、それによって生まれる多様なサービスを消費者が選択・享受できるようにするために作られた法律です。

規制対象事業者(指定事業者) (令和7年10月末時点)	対象となる特定ソフトウェア
Apple Inc.	モバイルOS/アプリストア/ブラウザ
iTunes (株)	アプリストア (※Apple Inc.と共同提供)
Google LLC	モバイルOS/アプリストア/ブラウザ/検索エンジン



指定事業者に対する規制	
九つの禁止行為	①取得したデータの不当な使用の禁止【5条】
	②アプリ事業者に対する不公正な取扱いの禁止【6条】
	③他のアプリストアの提供妨害の禁止【7条1号】
	④モバイルOSの機能の利用妨害の禁止【7条2号】
	⑤他の課金システムの利用妨害の禁止【8条1号】
	⑥リンクアウト、ステアリングの制限等の禁止【8条2号】
	⑦他のブラウザエンジンの利用妨害の禁止【8条3号】
	⑧自社のソーシャルログインの利用強制の禁止【8条4号】
	⑨検索結果の表示における自社優遇の禁止【9条】
五つの遵守義務	①取得データの使用条件等の開示に係る措置【10条】
	②取得データの利用者に対する移転に係る措置【11条】
	③デフォルト設定の変更、選択画面の表示に係る措置【12条】
	④追加インストールの同意、アンインストールに係る措置【12条】
	⑤仕様変更等の開示、期間の確保等に係る措置【13条】
他	公正取引委員会への報告を理由とした不利益取扱いの禁止【15条2項】

安全・安心の確保との両立

「競争促進っていうけれど、今のスマホに特に不満はないし、新しいアプリストアだ、何だと言つて、情報流出みたいな被害に遭ったら困るよ。そうなるくらいなら今まで通りでいいんじゃないの?」

こうした不安の声があることもこの法律はもちろん分かっています。競争の促進とスマホの安全・安心な利用環境の確保との両立を図ることが重要であることが前提となっています。

例えば、他のアプリストアの提供妨害の禁止といった中心的な禁止行為について、形式的には禁止行為に当てはまるものでも、セキュリティの確保などの目的のために必要であるなどの法律が定める要件を満たすものについては法律に違反しないこととされています。

公正取引委員会は、関係する事業者らと対話を重ねながら、信頼できるサービス間での競争が促進されるよう、この法律を運用していきます。

★5つの正当化目的

- ・セキュリティの確保
- ・プライバシーの保護
- ・青少年の保護
- ・スマホ異常動作防止
- ・犯罪行為の防止



皆さんのための、皆さんの選択

この法律は、皆さんに何かを強いる法律ではありません。例えば、新しいアプリストアを使いたくない方に無理に利用させるものではありません。

ただ、一点だけお伝えしたいことがあります。皆さんのスマホについて、自分に合ったサービスを自由に選択してください。この法律には、そんな皆さんの自由な選択を促進するための内容も含まれています。

例えば、デフォルト設定の変更の容易化と、選択画面の表示です。デフォルト設定（特定の操作をしたときに自動的に立ち上がるアプリなどの設定）の変更は、現在でも一部のアプリを対象に可能ですが、これを容易にできるようにしておくことが義務付けられています。

ところで、皆さん、デフォルト設定の変更をしたことがある、少なくとも変更を検討したことがある方はどのくらいいらっしゃるでしょうか。

ブラウザや検索エンジンについてはデフォルト設定されたものを使い続ける傾向があることから、これから、皆さんのスマホでも、ウェブサイトを閲覧するためのブラウザや検索サービスに関する選択画面が表示されます（下図参照）。

ちよつと面倒に思うかもしれませんが、ぜひ自分に合ったブラウザや検索サービスを見つめたり、考えたりする機会としてください。

選択画面のイメージ

<表示例>

標準とするブラウザを設定しましょう。

ウェブサイトを閲覧する際にこのアプリを使用することになります。

- ☒ ブラウザアプリA
- ☐ ブラウザアプリB
- ☐ ブラウザアプリC
- ☐ ブラウザアプリD
- ☐ ブラウザアプリE

標準として設定する

Q. 選択画面って何?

A. いつも使うブラウザや検索エンジンなどを選択してもらうために表示される画面です

Q. いつ頃出るの?

A. 法律が施行される令和7年12月頃から出ることが見込まれます（一律ではない可能性があります）

Q. どうやって選べばいいの?

A. それぞれの選択肢の特徴が表示されますので、表示内容をよく読んで、自分に合ったものを選んでください。一度選択しても、いつでも簡単に変更できます（デフォルト設定の変更の容易化）

お問合せ先

総務部 公正取引課

098-866-0049

